

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年 月 日

宮崎県東児湯消防組合消防長 殿

届出者

住 所氏 名 電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の規定に基づき報告します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地					
	名 称					
	用 途					
	規 模	地上	階	地下	階	延べ面積
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等						
※受付欄		※経過欄			※備考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第1

(その1)

消火器具点検票									
名称					防火管理者				
所在					立会者				
点検種別	機器点検	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日						
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名 TEL						
			住所						
点検項目		点検結果						措置内容	
		消火器の種別				判定	不良内容		
		A	B	C	D		E		F
機器点検									
消防器具の外形	設置場所								
	設置間隔								
	適応性								
	耐震措置								
	表示・標識								
	本体容器								
	安全栓の封								
	安全栓								
	使用済みの表示装置								
	押し金具・レバー等								
	キヤツプ								
	ホース								
ノズル・ホーン・ノズル栓									
指示圧力計									
圧力調整器									
安全弁									
保持装置									
車輪(車載式)									
ガス導入管(車載式)									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消防器具（その2）

消 火 器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・ 体内 容筒 器等	本体容器						
	内筒等							
	液面表示							
	性状							
	消火薬剤量							
	加圧用ガス容器							
	カッター・押し金具							
	ホース							
	開閉式ノズル・切替式ノズル							
	指示圧力計							
	使用済みの表示装置							
	圧力調整器							
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)							
	粉上り防止用封板							
備 考	パッキン							
	サイホン管・ガス導入管							
	ろ過網							
	放射能力							
	消火器の耐圧性能							
	簡易用消具	外 形	/	/	/	/		
	水量等	/	/	/	/	/		
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
器種名 設置数 点検数 合格数 要修理数 廃棄数								

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。